

作成者の方へ この診断書は保育所等への入所・継続手続きのため、保護者が保育できない理由や保育の必要度を確認するために使用します。作成の際は、保育の必要性の観点でご記入をお願いします。また、診断書としての有効期間は作成から1年間のため、療養期間が1年を超える場合は改めて作成していただくことがあります。

診 断 書 (保護者用)

氏 名 _____ 生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

住 所 _____

初診年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

病 名 _____

入院期間 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日 まで

通院及び療養期間 ※見込みでかまいませんので、必ずご記入ください
 _____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 年 _____ 月 _____ 日 まで

症状及び所見 児童の保育ができない状況について、具体的にご記入ください。

各項目の該当箇所にチェックをつけてください。

<p>日常生活</p> <p><input type="checkbox"/> 著しい制限あり</p> <p><input type="checkbox"/> 一部制限あり</p> <p><input type="checkbox"/> 特に制限なし</p>	<p>日常保育</p> <p><input type="checkbox"/> できない状態である</p> <p><input type="checkbox"/> 週4~5日の保育の軽減が必要</p> <p><input type="checkbox"/> 週2~3日の保育の軽減が必要</p>
---	---

診断書作成日 _____ 年 _____ 月 _____ 日

医療機関名

住所

医師氏名

印

***** 保護者記入欄 *****

児童名	生年月日	施設名
児童名	生年月日	施設名
児童名	生年月日	施設名

----- こどもみらい課記入欄 -----

- 次回お手続き期限 : 令和 年 月 20 日
- 施設利用期間は後日通知にてお知らせいたします。
- 施設利用時間に変更が生じる場合、変更される日までにこの書類の写しを入所施設へ提出してください。

令和 年 月 日より[1号・2号・3号] [標準時間・短時間]へ変更(予定)となります。

(確認者:)